令和3年度

静岡年末年始無災害運動

運動期間/令和3年12月1日～令和4年1月15日

広げよう感染防止とゼロ災害
みんな笑顔の年末年始

『令和3年度スローガン　公益社団法人建設荷役車両安全技術協会　静岡県支部（大甲自動車工業株式会社）大石 俊 さん』

△重点実施項目▽

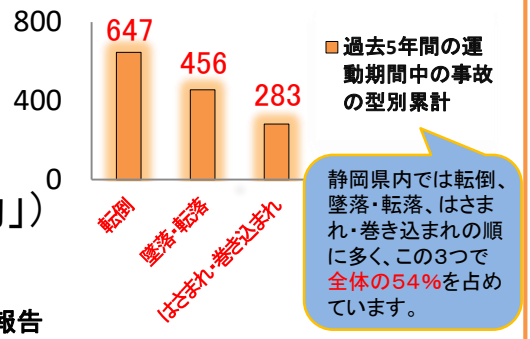
☆はさまれ・巻き込まれ災害の防止

☆墜落・転落災害の防止

☆転倒災害の防止（「静岡労働局　ぬかづけ運動」）

☆職場における新型コロナウイルス感染症対策

※令和3年10月末現在の新型コロナウイルス感染症に伴う労働者死傷病報告（様式第23号）の受理件数は148件



▽共通対策△

（1）経営首脳、安全管理者、安全衛生推進者等の職場巡視による総点検

（2）4S活動（整理、整頓、清掃、清潔）の徹底

（3）非定常作業における作業方法の確認と災害防止措置の徹底

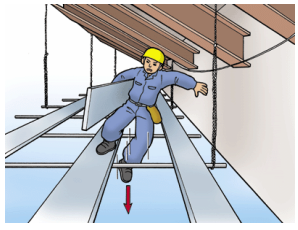
（4）交通労働災害防止の徹底

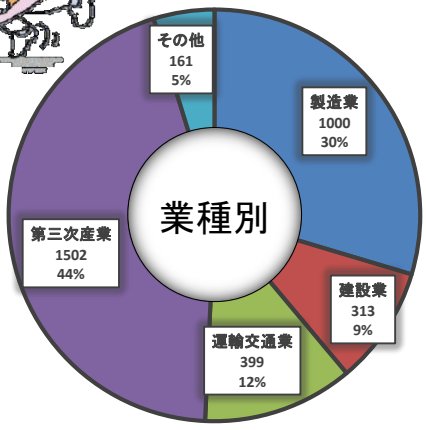
（5）「静岡年末年始無災害運動」ポスター等の掲示

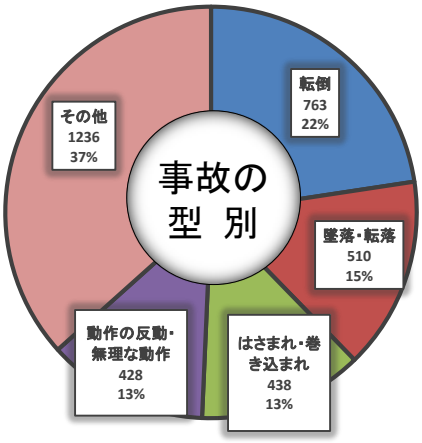
令和３年１月～１０月の状況

死傷者数　３，３７５人

（ 前年同期　３，１５５人 ）







＜主唱者＞

静岡労働局、労働基準監督署、(公社)静岡県労働基準協会連合会、県内各労働基準協会、建設業労働災害防止協会 静岡県支部、陸上貨物運送事業労働災害防止協会 静岡県支部、林業・木材製造業労働災害防止協会 静岡県支部、港湾貨物運送事業労働災害防止協会 東海総支部清水支部、(一社)日本ボイラ協会 静岡支部、(一社)日本クレーン協会 静岡支部、(公社)建設荷役車両安全技術協会 静岡県支部、(独)労働者健康安全機構 静岡産業保健総合支援センター、(一社)日本労働安全衛生コンサルタント会 静岡支部

年末年始は無災害に向けて以下の取組を行いましょう！

はさまれ・巻き込まれ災害を防止しましょう！

- 危険な部分には、安全ガード（覆い、蓋、囲いなど）、安全装置などを設けましょう。
- 機械の清掃時、異物を取り除く時、調整時などでは、必ず機械を停止させてから行いましょう。
- 非定常時の作業などでは、作業開始前に作業の手順をしっかり確認し、機械の運転再開時は合図を定めるなど、作業者間の調整を事前に行いましょう。
- フォークリフトによる作業などでは、接触する危険のおそれがある場所への労働者の立入を禁止しましょう。

墜落・転落災害を防止しましょう！

- はしご、踏み台、脚立は、正しい方法で使用しましょう。
- 高所の床の端には、周囲に手すりや柵を設けましょう。
- トラック荷台等の荷役作業時には、保護帽（墜落時保護用（型式検定合格品））を着用し、あご紐も確実に締めましょう。
- 高所での作業は、保護帽及び墜落制止用器具を使用しましょう。

転倒災害を防ぎましょう！

詳しくは、静岡労働局ホームページをご覧ください

「静岡労働局　ぬかづけ運動」 ⇒

- **ぬれた場所等**：床面の水、汚れ（油、粉など）等を取り除き、床の凹凸や段差などはなくしましょう。
- **かいだん**：滑り止めの設置を行い、通行する場合は手すりを利用しましょう。
- **かたづけ**：物の置き場所を定め、歩行場所には物を放置しないようにしましょう。
- 作業に適応した、滑りにくく、安定した履物を着用しましょう。
- 転倒危険場所には，注意喚起のステッカーなどを貼りましょう。（見える化）
- 高齢労働者に配慮した作業環境を整えましょう。
- 転倒予防体操など、転倒しにくい身体作りをしましょう。

職場における新型コロナウイルス感染症対策を実施するために、次に示す～取組の５つのポイント～を確認しましょう！

- テレワーク・時差出勤等を推進しましょう。
- 体調がすぐれない人が気兼ねなく休めるルールを定め、実行できる雰囲気を作りましょう。
- 職員間の距離確保、定期的な換気、仕切り、マスク徹底など、密にならない工夫を行いましょう。
- 休憩所、更衣室などの“場の切り替わり”や、飲食の場など「感染リスクが高まる『５つの場面』」での対策・呼びかけを行いましょう。
- 手洗いや手指消毒、咳エチケット、複数人が触る箇所の消毒など、感染防止のための基本的な対策を行いましょう。